

日本福祉介護情報学会ニュース 2017年度第1号

2017年6月20日

発行：日本福祉介護情報学会（<http://jissi.jp>）
埼玉県新座市北野1-2-26
立教大学コミュニティ福祉学部
飯村研究室内 info@jissi.jp

【目次】

1. 第18回研究大会案内	1
2. 個人情報の活用と保護に関する専門部会	1
3. 「研究・実践企画奨励助成制度」第3回・第4回	2
4. 日本社会福祉系学会連合加入・損保ジャパン日本興亜福祉財団賞 について	2
5. 紀要「福祉情報研究」の進捗状況・投稿規定等改正	3
6. ホームページ委員会からのお知らせ	3
7. 2017年度事業計画・予算	3
8. 事務局から	6

1. 第18回研究大会案内

日本福祉介護情報学会理事・第18回研究大会 事務局
飯村 史恵（立教大学）

2017年12月3日（日）に立教大学池袋キャンパスにおいて、日本福祉介護情報学会第18回研究大会を開催いたします。大会テーマ並びに詳細内容等につきましては、決定し次第お知らせ致しますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

【開催日時】 12月3日（日） 10:00～17:00

2. 個人情報の活用と保護に関する専門部会

日本福祉介護情報学会理事・専門部会長
前田 みゆき（株式会社日立製作所）

学会では、2016年8月1日に「個人情報の活用と保護に関する専門部会」を設置し、学習会、ワークショップ、パブコメへのコメント、研究大会での報告等の活動を行ってきました。

改正法が施行される2017年度は、現場の混乱なく改正法が導入されるかをウォッチしつつ、引き続き、雑誌への寄稿や講演等の外部へのPRを中心に活動を行ってまいります。また、個人情報

保護法 2000 個問題やEUの改正個人情報保護法等の新たな動きについても、ウォッチする予定です。

専門部会への加入をご検討いただける方は、info@jissi.jp までメールで申し込みください。

3. 「研究・実践企画奨励助成制度」第3回・第4回

日本福祉介護情報学会理事
飯村 史恵 (立教大学)

2015 年度に募集いたしました第3回「研究・実践企画奨励助成制度」につきましては、期日までに成果報告書が提出され、第17回研究大会で自由研究発表もなされましたが、清算書については適切性が担保されておらず、理事会における協議の結果、学会としての受領を不認定といたしました。

なお、2016 年度の奨励助成につきましては、期日までに応募がなかったため、採択を見送ることになりました。2017 年度の募集は、要領を整え、秋ごろから行う予定です。

4. 日本社会福祉系学会連合加入・損保ジャパン日本興亜福祉財団賞について

日本福祉介護情報学会理事
小川 晃子 (岩手県立大学)

2016 年度の総会で報告をしていた通り、本学会は日本社会福祉系学会連合への加入を申請していました。2017 年 5 月 28 日に明治学院大学で開催された日本社会福祉系学会連合 2017 年度総会において、本学会の加入が審議され認められました。

日本社会福祉系学会連合は、本学会を加えて社会福祉学系学会 21 団体で組織されています。

主な活動は、日本学術会議社会学委員会社会福祉学分科会への協力、日本の社会福祉系学会の活性化、交流と連携、研究条件向上のための社会的活動などです。連合の事務局は、日本社会福祉学会が担当しています。詳細は、以下の Web をご覧ください。

<http://jaswas.wdc-jp.com/about/index.html>

皆様に急いでお知らせしなければならないことは、日本社会福祉系学会連合から「第19回損保ジャパン日本興亜福祉財団賞」候補文献推薦を行うことです。

若手・中堅の研究者の 2016 年 4 月から 2017 年 3 月までの間に刊行された社会福祉に関する学術文献 (著書) が対象となります。推薦の締め切りが 2017 年 7 月末ですから、自薦・他薦についてまずは当学会事務局までお知らせください。詳細は以下の Web をご覧ください

http://www.sjnkwf.org/katsudou/zaidansho_hyousyou.html

5. 紀要「福祉情報研究」の進捗状況・投稿規定等改正

日本福祉介護情報学会理事・学会誌編集委員会
飯村 史恵（立教大学）

紀要第13号は、編集作業が若干遅れており、ご迷惑をおかけしております。お届けまで少々お時間を頂戴したく存じます。また、第14号につきましては、現在2次査読を終えた状況です。なお、投稿規定につきましては、昨年度に、①論文以外の研究倫理上の有無を編集委員会で協議、②論文以外は英文抄録・キーワードを要しない、③投稿に当たりプライバシー侵害等がなされないよう細心の注意を求めるといった内容の規定改正を行いました。新しい規定等は、ホームページをご覧ください。

6. ホームページ委員会からのお知らせ

日本福祉介護情報学会理事・HP委員会
村井 祐一（田園調布学園大学）

ホームページ委員会は事業計画に基づき、①ホームページ委員会の定期開催（年4回）、②定型業務の遂行（研究大会、学習会、イベント情報提供など）、③既存コンテンツの充実化、④新規コンテンツ案の検討（一般公開用・会員サービス用）を行っています。

会員専用ページも含め、ホームページ内のコンテンツもある程度充実してきたため、今年度は理事のコラムや会員の研究活動の紹介など、より充実したコンテンツ提供に向けた活動を行いますので、よろしくお願い申し上げます。

7. 2017年度事業計画・予算

日本福祉介護情報学会理事
飯村 史恵（立教大学）

（★は新規事業）

1 学会の運営

- (1) 会員総会の開催
年に1度、会員総会を実施する（第18回研究大会開催時）
- (2) 理事会の開催
学会の運営を図るため、年に4回程度理事会を開催する
- (3) 各種委員会活動の充実
学会の活動の基盤となる各種委員会活動の充実を図る
 - ① 『福祉情報研究』編集委員会の充実
 - ② ホームページ委員会の充実
 - ③ ニュースレター編集委員会の充実
 - ④ 「学習会」企画委員会の充実
- (4) 理事会・事務局機能の充実

- ① 理事の役割を明確化し、機能の充実をはかる
- ② 会員ニーズに即応できる事務局体制を整備する
- (5) 会員の拡充と財源の安定
 - ① 人材と財源を安定確保し、活発な活動を保障するために、会員数の増加を図る

2 研究活動の推進

- (1) 研究大会の開催
 - 立教大学を会場として第18回研究大会を開催する
- (2) 学習会の開催
 - 時宜を得たテーマの下に、適宜、学習会を開催する
- (3) ワークショップの開催
 - 学会の方向性を検討するためのワークショップを適宜開催する
- (4) 学会紀要『福祉情報研究』の発行
 - ① 学期紀要『第14号(2017年度号)』を発行する
- (5) 「個人情報活用に関する専門部会」(継続設置)の運営
- (6) 2017年度「研究・実践企画奨励助成制度」の実施

3 広報活動の推進

- (1) ホームページの安定的運営
 - ① ホームページのコンテンツの拡充を図り、安定した運営を行う
 - ② 会員専用ページのあり方に関する検討
- (2) ニュースレターの発行：年3回(7月頃、10月頃、2月頃)を予定
- ★(3) 内外への情報発信力の強化
 - 学会活動の成果を内外に積極的に発信する

4 他学会・研究団体との連携

- 日本社会福祉学会、日本地域福祉学会、日本医療情報学会等との連携を図る
- ★日本社会福祉系学会連合への参加

日本福祉介護情報学会2017年度予算

自 2017.04.01 ~ 至 2018.03.31

《収入の部》

(単位:円)

項 目	今年度予算	前年度予算	比較増減	摘 要
1 入会金収入	40,000	40,000	0	
1-1 正会員	30,000	30,000	0	@3,000×10人
1-2 学生会員	10,000	10,000	0	@2,000×5人
1-3 法人会員	0	0	0	項目存置(@100,000)
1-4 賛助会員	0	0	0	項目存置(@3,000)
2 会費収入	600,000	600,000	0	
2-1 正会員	570,000	570,000	0	@6,000×95人
2-2 学生会員	30,000	30,000	0	@3,000×10人
2-3 法人会員	0	0	0	項目存置(@100,000)
2-4 賛助会員	0	0	0	項目存置(@30,000)
3 参加費収入	50,000	50,000	0	
3-1 参加費収入	50,000	50,000	0	学習会・研究会等
4 雑収入	5,000	5,000	0	
4-1 雑収入	5,000	5,000	0	預金利子等
5 繰越金	3,032,000	3,533,000	△ 501,000	2015年度決算見込額
5-1 基本財産繰越金収入	1,282,000	1,273,000	9,000	
5-2 前年度繰越金収入	1,750,000	2,260,000	△ 510,000	
合計	3,727,000	4,228,000	△ 501,000	

《支出の部》

項 目	今年度予算	前年度予算	比較増減	摘 要
1 事業費	1,550,000	1,550,000	0	
1-1 理事会開催費	200,000	200,000	0	3回分(×3人)旅費等
1-2 研究大会助成費	350,000	350,000	0	開催校助成
1-3 委員会費	50,000	50,000	0	部会・委員会活動費(ワークショップ含)
1-4 紀要発行費	450,000	450,000	0	通常号1号分
1-5 学習会開催費	100,000	100,000	0	謝礼・資料印刷等
1-6 広報活動費	100,000	100,000	0	HPメンテ(@6000円×12月)他
1-7 研究助成費	300,000	300,000	0	1件10万円×3件分
2 事務費	150,000	250,000	△ 100,000	
2-1 什器・備品費	10,000	10,000	0	事務用品等
2-2 印刷費	30,000	100,000	△ 70,000	
2-3 通信費	100,000	130,000	△ 30,000	ニュースター他郵送、振込料等
2-4 事務補助員費	10,000	10,000	0	学生バイト費
3 繰越金	1,322,000	1,313,000	9,000	
3-1 基本財産繰越金	1,322,000	1,313,000	9,000	入会金及び入会金繰越充当
3-2 次年度繰越金	0	0	0	(決算処理科目)
4 予備費	705,000	1,115,000	△ 410,000	
合計	3,727,000	4,228,000	△ 501,000	

注)

「社会福祉系学会連合」の分担金金額が未判明のため、予算に計上していない。

(費用が発生した場合は、理事会で科目設置を含め支出方法を検討する)

8. 事務局から

日本福祉介護情報学会理事・事務局
須永 誠（東京都社会福祉協議会）

本号に同封して、本年度会費等の納入依頼文書をお送りいたしました。早めのご入金をお願いいたします。

これに伴って「領収書」が必要な方は、学会事務局あてにメールでご一報ください。今号の送付先あてに郵送いたします。

また、年度末・年度初め等で、ご所属や連絡先等に変更が生じている会員におかれては、事務局あてに忘れずにお知らせください。

■ 会員加入状況（2017年5月28日現在）

正会員 108名 / 学生会員 11名 / 名誉会員 1名

（編集後記）

理事の皆様のご協力のおかげで、本年度も1号のニュースレターを予定より少し早めにお届けすることができました。

記事をご覧いただくとおわかりになるように、専門部会も継続し、日本社会福祉系学会に入会するなど学会活動の幅を少しずつですが広げております。

引き続き、会員の皆様の積極的なご協力・ご参加をお願いします。

文責 日本福祉介護情報学会理事
小川 晃子（岩手県立大学）